

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>菊名地区の人口・世帯数は増加し、特に大豆戸町、新横浜1丁目では新しいマンションの建設が進み、今後も人口、世帯数が増加していくことが見込まれます。また、後期高齢者を中心に高齢者が増加傾向が続いています。大倉山地区は人口・世帯数は緩やかに増加し、20歳代の転入や6歳未満の子供のいる世帯が増えています。高齢者は今後20年間で現在の1.5倍近くになる見通しです。昨年より徐々に地域行事の再開がされていますが、外出の機会や人との関わりが少なくなり、住民同士が支えあいが希薄となってしまったコロナ禍の影響が引き続き残っています。地域住民と協力して誰もが、住み慣れた地域で安心した生活が送れる地域づくりを目指していきます。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新 規	継 続	— 具体的な取組内容 —
■	□	オンラインを利用した地域活動を支援していく。 スマホ講座を各地区で開催、地域活動の情報を発信していく。多様なスキルを持った人材との連携
□	■	認知症になっても、本人らしく可能な限り地域で暮らせる体制を整える。 チームオレンジモデル事業に参加、既存の地域活動を活かしながら、認知症の人が役割を持って参加しやすい環境づくりや認知症の見守りサポート体制づくりを進めていきます。
□	■	多様で柔軟な生活支援のある地域づくりに取り組む。 高齢者、子供・子育て、障害を持つ方等誰でもが暮らしやすい地域にしていくために、サロン支援、ボランティア育成、交流の場、居場所づくりを行う。
□	■	自立している方々が多い地域にしていく。 データ分析、地域分析を進めながら、介護予防・重度化予防の強化及び自立に向けた支援を図る。
□	□	
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<p>昨年度に引き続きチームオレンジ事業に参画しました。年間活動計画を作成し、医療・福祉機関、民間企業、地域で活動されている皆様などをお招きし、ご参加いただいた皆様と一緒に認知症の普及啓発活動を行いました。日頃交わることがあまりない方々が認知症という一つの共通のテーマと真剣に向き合い、住み慣れた地域で「それぞれの立場でできること」「チームでできること」を考え、活動につなげていくことができました。様々な対象に向けてケアプラザの普及啓発活動やボランティアの育成に向けた取り組みを行い、交流の場づくりを支援しました。ケアプラザから遠いお住いの方でも参加できるように、コミュニティハウス、地域の拠点での体操教室の開催や要支援レベルの方を地域の集いやエリア内のサロン、サービスB等へつなぐなどの支援を継続的に行いました。</p>		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
<p>エリアが広くかつ高齢者人口も多い中、地域住民や関係機関等の声を丁寧に聞きながら個別支援・地域支援ともに積極的に進めていただきました。5職種が適切に連携し、地域で困りごとを抱えるケースが孤立しないように、途切れのない支援を行っているほか、チームオレンジ事業や地域ケア会議、権利擁護事業等の各事業がそれぞれ分断する事なく一体的に取り組まれています。</p> <p>また区とも良好な連携のもと、動きがあれば迅速に共有しすぐに対応に当たれる体制が確保されています。今後も地域ケアプラザをはじめとし行政、地域の関係機関、地域住民等が丸となり、誰もが安心して暮らせる地域づくりを実現するために、引き続きの活躍を期待しています。</p>		

令和5年度大豆戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域ケアプラザの職員としての意識を持ち、常に公正・中立な立場でお客様、ご家族の声を聞き意向を尊重した対応を心がけます。最新の情報を相談者に提供できるように、地域情報の収集に努めます。お客様アンケートの結果を真摯に受け止め、所内で振り返りを行い、更なる対応の改善につなげていきます。	個人情報の取り扱いについては、法人共通ルール、さらに具体的な所内ルールが遵守されている事、作業状況を管理者が確認すると共に、定期的な研修の実施により注意喚起を行います。さらに、法人主催で実施される全職員対象の個人情報保護研修を受講し、所内職員全員に管理者が伝達研修を実施します。事故の発生時は速やかに対処するとともに、関係機関へ適切な報告を行います。事故原因の検証、防止に向けての検討を行い、各職種の会議内で振り返りを行い再発防止に努めます。
実績	お客様へアンケートを実施し、所内で振り返りを行いました。改善が必要な点など、改善に向けて検討を行い、実践しています。	個人情報の取扱いには十分注意し、事故を起こさないように細心の注意を払い取り扱っています。毎年行う個人情報保護研修のみならず、所内会議においても取扱いの振り返りを行うなど意識付けを継続的に行っていきます。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	①適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプラン作成 ②幅広い選択肢からの適切なサービス利用の選択 ③居宅介護支援事業所・委託時の関与・支援 ④インフォーマルサービス、関係機関、所内連携の強化	①各ケアマネが通減性の適用件数の上限まで受け持ち、さらに困難ケースを積極的に担当 ②地域の方々が住み慣れた地域で自立した生活が送れるようインフォーマルサービスのりようなど地域とつながりを意識したケアプランの作成に努める。 ③事業実施に当たっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉・サービス事業所・民生委員・ボランティアグループ等と密接な連携を図り、総合的にサービス提供の調整を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	(常勤職員)包括支援センター 職員5名(兼務) (非常勤職員)予防プランナー 5名	(常勤職員) 5名 (非常勤職員)1名
契約者数	203人	226人

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数29人、営業日359日、年間目標利用人数10,411人を目指す。達成するために、営業活動を継続し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・サービスの質の向上に向けた取り組みを行います。 ・新型コロナウイルス感染の十分な対策を継続し、お客様に安心してご利用頂けるように努めます。 ・事故を未然に防ぐための取り組みを強化します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一日平均利用人数10人、営業日359日、年間目標利用人数3,590人を目指す。達成するために、今後より営業活動を強化し、ケアマネジャーとの関係性を深めていく。 ・脳の活性化につながる特徴あるプログラムを提供します。 ・定期的に会議を開催し、お客様対応について情報を共有し、個々のニーズに合ったプログラムの提供に努めます。 	
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 41名	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間以上8時間未満 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 食費750円	【その他料金】 食費750円	【その他料金】
職員体制	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(非常勤兼務) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	【管理者】 1名(常勤兼務) 【生活相談員】 5名(常勤兼務1名/非常勤兼務4名) 【看護職員】 8名(非常勤兼務) 【介護職員】 24名(常勤兼務1名/非常勤専従4名/非常勤兼務20名) 【機能訓練指導員】 8名(非常勤兼務)	
契約者数等	【延べ利用者数】 10,135人 【契約者数】 95人	【延べ利用者数】 2,580人 【契約者数】 22人	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「大豆戸地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,510,870		17,510,870	17,425,892	84,978	横浜市より追加399,022 SNS44,000 夜間貸室無-528,000
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	121,000		121,000	305,600	△ 184,600	
雑入	31,120	0	31,120	45,570	△ 14,450	
印刷代	10,000		10,000	23,320	△ 13,320	
自動販売機手数料	21,120		21,120	21,120	0	
その他	0		0	1,130	△ 1,130	公衆電話
その他	4,694,500		4,694,500	4,694,500	0	
収入合計	22,357,490	0	22,357,490	22,471,562	△ 114,072	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,968,473	0	14,968,473	13,901,069	1,067,404	
本俸	10,250,984		10,250,984	10,131,354	119,630	10131354
社会保険料	1,839,667		1,839,667	1,560,321	279,346	
手当計	2,411,316		2,411,316	1,729,875	681,441	1729875
健康診断費	36,244		36,244	49,262	△ 13,018	
勤労者福祉共済掛金	7,512		7,512	7,506	6	
退職給付引当金繰入額	422,750		422,750	422,751	△ 1	
その他			0	0	0	
事務費	1,683,564	0	1,683,564	1,683,443	121	
旅費	2,000		2,000	5,162	△ 3,162	
消耗品費	182,919		182,919	171,858	11,061	事務消耗品、設備管理消耗品類
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	202,866		202,866	121,248	81,618	コピー機パフォーマンスチャージ料
通信費	630,968		630,968	529,639	101,329	郵便、宅配、電話料金
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	21,120		21,120	21,120	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155	28,477	△ 7,322	
職員等研修費	12,000		12,000	2,214	9,786	
振込手数料	46,200		46,200	42,564	3,636	パソコンバンキング手数料、銀行・郵便振込手数料
リース料	210,813		210,813	281,036	△ 70,223	パソコン、空気清浄機、フロアマット、システムサーバーリース料
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	353,523		353,523	480,125	△ 126,602	
事業費	634,728	0	634,728	1,188,787	△ 554,059	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	634,728		634,728	1,188,787	△ 554,059	
その他			0	0	0	
管理費	9,351,556	0	9,351,556	7,378,975	1,972,581	
光熱水費	6,061,435		6,061,435	3,980,374	2,081,061	
清掃費	1,786,364		1,786,364	1,864,755	△ 78,391	
機械警備費	124,932		124,932	124,932	0	
設備保全費	1,078,825	0	1,078,825	1,144,342	△ 65,517	
空調衛生設備保守	515,825		515,825	366,756	149,069	
消防設備保守	56,788		56,788	56,788	0	
電気設備保守	101,794		101,794	101,794	0	
害虫駆除清掃保守	37,860		37,860	49,904	△ 12,044	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	366,558		366,558	569,100	△ 202,542	設備巡視点検、自動ドア・昇降機保守
共益費	0		0	0	0	
その他	300,000		300,000	264,572	35,428	ごみルート回収費
修繕費	474,000		474,000	671,915	△ 197,915	予算:指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	905,040		905,040	0	905,040	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	28,017,361	0	28,017,361	24,824,189	3,193,172	
差引	△ 5,659,871	0	△ 5,659,871	△ 2,352,627	△ 3,307,244	

自主事業費 収入	121,000	0	121,000	305,600	△ 184,600	
自主事業費 支出	634,728	0	634,728	1,188,787	△ 554,059	
自主事業 収支	△ 513,728	0	△ 513,728	△ 883,187	369,459	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各天項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「大豆戸地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	41,197,567		41,197,567	41,197,567	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500	5,868,500	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0	1,100	△ 1,100	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	142,400		2,035,000	152,700	1,882,300	
雑入	138,000	0	138,000	101,540	36,460	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	138,000		138,000	101,540	36,460	受入れ研修費
その他	2,035,000		2,035,000	△ 2,814,500	4,849,500	
収入合計	49,835,467	0	49,835,467	44,960,907	4,874,560	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	45,431,921	0	45,431,921	41,372,901	4,059,020	
本俸	25,016,169		25,016,169	24,347,909	668,260	24,347,909
社会保険料	6,029,171		6,029,171	5,569,191	459,980	5569191
手当計	13,314,759		13,314,759	10,495,432	2,819,327	10495432
健康診断費	57,060		57,060	48,613	8,447	48613
勤労者福祉共済掛金	13,512		13,512	44,006	△ 30,494	44006
退職給付引当金繰入額	1,001,250		1,001,250	867,750	133,500	867750
その他	0		0	0	0	
事務費	1,530,019	0	1,530,019	1,706,176	△ 176,157	
旅費	15,337		15,337	22,030	△ 6,693	22030
消耗品費	152,588		152,588	119,806	32,782	119806
会議用費	0		0	0	0	
印刷製本費	113,856		113,856	121,248	△ 7,392	121248
通信費	424,888		424,888	412,711	12,177	412711
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	21,155		21,155	28,477	△ 7,322	
職員等研修費	44,254		44,254	51,241	△ 6,987	51241
振込手数料	45,540		45,540	42,784	2,756	42784
リース料	302,888		302,888	461,960	△ 159,072	461960
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	409,513		409,513	445,919	△ 36,406	445919
事業費	1,533,276	0	1,533,276	1,254,587	278,689	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	45,614		45,614	12,250	33,364	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	144,520	9,480	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	300,000		300,000	282,312	17,688	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	403,662		403,662	311,505	92,157	
その他	0		0	0	0	
管理費	2,406,099	0	2,406,099	1,961,489	444,610	
光熱水費	1,611,267		1,611,267	1,058,073	553,194	
清掃費	474,854		474,854	495,693	△ 20,839	
機械整備費	33,209		33,209	33,209	0	
設備保全費	286,769	0	286,769	304,185	△ 17,416	
空調衛生設備保守	137,116		137,116	97,491	39,625	
消防設備保守	15,095		15,095	15,095	0	
電気設備保守	27,058		27,058	27,058	0	
害虫駆除清掃保守	10,063		10,063	13,265	△ 3,202	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	97,437		97,437	151,276	△ 53,839	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	70,329	△ 70,329	ごみルート回収費
修繕費	126,000		126,000	178,607	△ 52,607	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税				0	0	
消費税				0	0	
印紙税				0	0	
その他				0	0	
その他				0	0	
支出合計	51,027,315	0	51,027,315	46,473,780	4,553,555	
差引	△ 1,191,848	0	△ 1,191,848	△ 1,512,853	321,005	

自主事業費 収入	142,400	0	142,400	153,800	△ 11,400	
自主事業費 支出	903,276	0	903,276	750,587	152,689	
自主事業 収支	△ 760,876	0	△ 760,876	△ 596,787	△ 164,089	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名:大豆戸地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	13,862	12,199	1,663	12,825	11,754	1,071	50,510	48,775	1,735	90,153	86,621	3,532	5,184	3,912	1,272	49,765	36,241	13,524
	その他	0	0	0	0	42	-42	2,496	3,052	-556	17,028	21,955	-4,927	1,404	1,169	235	8,234	6,909	1,325
	事業・負担金収入			0			0			0	10,042	13,482	-3,440	576	518	58	5,536	4,532	1,004
	認定調査収入			0			0	426	535	-109			0			0			0
	原案作成委託料			0			0	2,070	2,440	-370			0			0			0
	食費収入			0			0			0	6,986	7,065	-79	828	651	177	2,698	1,981	717
	補助金			0		42	-42			0		1,156	-1,156			0			0
	その他			0			0		77	-77	0	252	-252			0		396	-396
	収入合計(A)	13,862	12,199	1,663	12,825	11,796	1,029	53,006	51,827	1,179	107,181	108,576	-1,395	6,588	5,081	1,507	57,999	43,150	14,849
	支出	人件費			0	8,018	5,810	2,208	32,355	32,548	-193	85,127	85,008	119			0	36,706	39,483
事務費				0	410	3,626	-3,216	1,857	2,295	-438	6,872	7,455	-583			0	2,043	2,219	-176
事業費				0	0	0	0	0	22	-22	10,410	9,755	655			0	3,445	2,918	527
管理費				0	0	0	0	0	0	0	7,949	7,978	-29			0	2,554	2,128	426
その他				0	12,069	8,224	3,845	0	0	0	71	168	-97	0	0	0	0	26	-26
利用者負担軽減額				0			0			0	0	21	-21			0			0
消費税				0			0			0	71	147	-76			0		26	-26
介護予防プラン委託料				0	12,069	8,224	3,845			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
その他				0			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	20,497	17,660	2,837	34,212	34,865	-653	110,429	110,364	65	0	0	0	44,748	46,774	-2,026	
収支 (A)-(B)	13,862	12,199	1,663	-7,672	-5,864	-1,808	18,794	16,962	1,832	-3,248	-1,788	-1,460	6,588	5,081	1,507	13,251	-3,624	16,875	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	はぐはぐ・たいむ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3:養育者及び乳幼児		・偶数月第1水曜10:30～11:30 奇数月第4水曜13:30～14:30 ・参加者同士のグルーブワークを中心に、支援者からのアドバイスや手遊び等を実施。	12	98
2	まめっこくらぶ	平成29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3:養育者及び乳幼児		・毎月第2水曜10:30～11:30 ・グルーブワーク、読み聞かせ、紙芝居等、レクリエーションを実施	12	158
3	まめっこ・ぶれいるーむ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	養育者と乳幼児への子育て支援、参加者同士の交流	3:養育者及び乳幼児		・毎月第2・4火曜10:00～11:30 ・地域ケアルームを出入り自由のプレイルームをして開放する	24	137
4	こども将棋教室	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	将棋を通して、小学生とボランティア(シニア)の異世代交流を図る	4:子ども・青少年	1・5	・毎月第2・4水曜15:30～17:00	19	256
5	将棋サロン	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	将棋を通じた地域住民同士の交流の場	5:地域	1・4	・毎月第4水曜13:00～15:00	12	128
6	きんにく貯筋～音に合わせてLet's筋トレ～	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	世代問わず、地域住民が気軽に参加できる健康づくりの講座として開催する。参加者同士の交流や元気なうちからケアプラザに繋がれる場とする	5:地域	1	・毎月第1・4金曜15:15～16:30 ・サーキットトレーニングを取り入れ、参加者同士で交流を交えながら、健康づくりをしてゆく。	22	242
7	季節を楽しむ みんなで一緒に外遊び	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を図る	3:養育者及び乳幼児	1	・4～6月、9～2月の第4日曜10:00～11:30 ・エリア内の公園を会場に、季節の植物観察や木の実を使った工作を行う	5	65
8	みんなで一緒に〇〇	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ地域で生活をする家族同士の交流を図ることで、地域への愛着、家族間や父親同士・母親同士の仲間作りのきっかけづくりの場・機会とする。	3:養育者及び乳幼児		・12月クリスマス会 10:00～11:30 ・交流プログラムの他、水遊びではプールやシャボン玉遊び、クリスマス会では演奏やミニゲーム、サンタからのプレゼントを実施	1	30
9	ひとつぶの会	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアへの活動支援と情報共有の場	5:地域		・毎月第4日曜10:00～11:00 ・ボランティア同士の交流の他、要望に応じて研修や見学会を実施。	12	74
10	夏休み自由工作教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み課題の工作を題材に、地域の小学生やその保護者へのケアプラザ周知を行う。	4:子ども・青少年		・一般社団法人日本DIY・ホームセンター協会よりDIYアドバイザーを招き、木材を利用した工作を教えていただく	1	20
11	ワクワクまつり	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多くの地域住民と交流を図り、ケアプラザと国際交流ラウンジをより広く知ってもらう。菊名地区・大倉山地区の連合町内会、様々な地域の団体に出店を依頼し、地域との交流、活性化を図る。	5:地域	6, 7	・10月8日(日)10:00～15:00 ・模擬店エリア、ゲームコーナー、ステージコーナーを実施。国際交流ラウンジでは、異文化紹介など実施。	1	1390
12	子ども書き初め教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	冬休みの課題(書初め)を題材に、学期の小学生に向けて、ケアプラザの周知を行う。	4:子ども・青少年		・12月23日(土)10:00～11:30,13:30～15:00 ・午前:小学生、午後:中学生 ・各学年課題を持参のうえ、講師が添削、指導を行う。	1	12
13	行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	行政書士による個別相談会を行う事で遺言・相続・成年後見制度について気軽に相談して頂く機会を設ける。	1:高齢者	2, 5, 6,	コスモス成年後見サポートセンターとの共催で年に1回、9月に個別相談会を実施。	1	1
14	消費者被害防止落語	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害を落語で分かりやすく楽しく伝達する。	1:高齢者	2, 5, 6,	落語における消費者被害防止の啓蒙、啓発として10月に実施。	1	21
15	エンディングノートと消費者被害防止講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	港北区版エンディングノートの利用促進。司法書士を身近な法律家と感じて頂き、相談支援につながる。	1:高齢者	2, 5, 7	司法書士によるエンディングノート講座と、港北区警察による消費者被害防止普及啓発の2本立てとして実施。6月から年に3回程度。	3	41
16	介護者のつどい	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・介護者の負担軽減や情報交換、介護者同士の気持ちの共有ができる場の提供。 ・虐待の未然防止となる。	1:高齢者	2, 7	毎月第4水曜日。 介護中、または施設入所中、介護を終えられた方などが茶話会形式で過ごす時間。	12	60
17	らくらく市でのケアプラザ周知・啓発活動	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	らくらく市実行委員会主催の事業に参加をし、健康相談&健康チェックのコーナーを実施するとともに、大豆戸地域ケアプラザおよび事業の周知を行う。	5:地域	1, 2, 3	大豆戸地域ケアプラザでブース出展し、健康チェックコーナーを実施、事業周知5月21日(日) 10:00～14:00	1	128

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	どろっぶデーでのケアプラザ周知・啓発事業	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大豆戸地域ケアプラザの周知、事業の告知を行い、地域住民との交流を図るケアプラザ特製「まめっち井」を販売し、お祭りを盛り上げる	5:地域	3, 4	大豆戸地域ケアプラザでブース出展し、まめっち井を販売、事業周知 6月24日(土) 11:00~15:00	1	185
19	初めてのスマートフォン教室	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	スマートフォンの使い方について学びたいという初心者の方に向けて事業を行い、参加を通して交流や新しい集いのグループを作っていく	1:高齢者		初心者を対象に、LINE・カメラの使い方を学ぶ 6月28日、7月12日・26日 13:00~14:30 全3回	3	16
20	まめどのサロン	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民が好きな事をきっかけに外に出る機会を作る。また、地域住民同士の交流の場として開催する。	1:高齢者		麻雀、囲碁、絵手紙、折り紙、切り絵、習字を開催 毎月第4(日)13:30~15:00	12	235
21	まめゆる一む	平成26年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	身体を動かし介護予防をしていただく機会を作る。月に1回集まることで交流の場に繋がる	1:高齢者		サラバンドを使い、座ったままでできる体操 毎月第4(木)10:00~11:30	12	208
22	スリーA教室	平成29年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	あかるく、頭をつかって、あきらめないをモットーに認知症予防の場を地域に提供をしていく。	1:高齢者		脳トレ、体操、ゲームを実施 毎月第2(金)10:00~11:30	12	188
23	まめど歌声プラザ	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	歌を通して、地域の方が外出をする機会を作る。	1:高齢者		昔の童謡、歌謡曲をうたう 今年度は6/17(土)、9/30(土)、12/10(日) 3/30(土)13:00~14:30	12	94
24	歌って元気IN大豆戸	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	歌を通して、楽しみや心に張りを持つことができる。	1:高齢者		ギター演奏に合わせて、昔の童謡、歌謡曲をうたう 今年度は6/14(水)、8/9(水)、10/11(水) 12/13(水)、2/14(水)13:15~14:30	6	160
25	大人さんぽ倶楽部	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	森林インストラクターと歩きながら植物の雑学を知ることで、外に出る楽しみを見つけることができる。	1:高齢者		菊名駅、連勝寺、桜山公園を歩く 4/11(火)10:00~12:00	1	11
26	人生ずっと青春について	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	綱島の生きがい就労支援スポットの方に来ていただくことで、生きがい就労支援スポット、ケアプラザのことを知っていただくきっかけを作る。	1:高齢者		人生100年時代 健康について考える 6/24(土)10:00~11:00	1	15
27	みんなでラジオ体操 太尾町公園	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の方にラジオ体操をきっかけに体操の機会、外出の機会を作る。	1:高齢者		ラジオ体操第1・第2を行う 9:30~9:40	3	34
28	チームオレンジのつどい	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	前年度から継続し、認知症になっても地域で暮らす街づくりを図り、横浜市チームオレンジ事業を地域のチームオレンジの方々が主体となって取り組んでもらい、企画していく。	5:地域		チームオレンジのつどい 6/23、7/28、8/23、9/26、10/13、11/21 1/29	7	108
29	大豆戸・新横浜地区民生委員・児童委員 出張講座	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	大豆戸・新横浜地区民生委員による各地区への出張講座・出張相談会の開催。	1:高齢者		補聴器・シニアのスキンケア・認知症など地域からの要望に関する講座の開催 大豆戸町内会館:5/26、2/22 大倉山ハイム集会所:6/27、3/21 新横浜自治会館:1/19 新横浜アデニウム集会所:9/14	8	174
30	GOGO健康フレイル予防講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	口腔、栄養、フレイル予防講座を前期、後期と計7回行う、フレイルの予防を普及啓発をする。	1:高齢者		口腔、栄養、フレイル予防講座、計4回 新横浜伊藤研修センター:6/6、6/13、6/20、6/27 太尾防犯拠点: 9/12、9/26、10/10	7	74
31	フレイル予防 楽トレ講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ感染予防の影響で低下した体力を改善し、フレイル予防の必要性を伝える。	1:高齢者		毎月第3日曜日 13:30~15:00 8月、1月は休み 大豆戸地域ケアプラザ 多目的ホール	11	145
32	リハビリ職と行う体操教室	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザから距離のある防犯拠点センターで開催することで、ケアプラザまで足を運べない方に向けて体操の機会を作る。継続して参加されることで、交流の機会を作る。	1:高齢者		第3木曜日 13:30~14:30 7月から6回 防犯拠点センター	6	79
33	男の料理教室	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	自宅でも簡単料理を作ってもらえるように、料理の楽しみを感じてもらおう。	1:高齢者		9月7日・10月5日・11月16日・12月7日 10:00~13:00	4	29
34	夏休み福祉体験 ~福祉用具ってなあに?~	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	夏休みの福祉体験教室として開催し、福祉用具や利用者に対する理解と学びを深めてもらう機会とする。	4:子ども・青少年		福祉用具の手作り(ソックスエイド)、車いす・歩行器体験 8月17日(木)10:00~12:00	1	7

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	認知症サポーターになろう	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	夏休み期間中の子供向け講座として認知症サポーター養成講座を行い、認知症についてや福祉の視点に関して知識や理解を深めてもらう。同じエリア内の施設として連携を深めてゆく	4:子ども・青少年		7月26日(水)10:00~11:00	1	3
36	旅する子どもアトリエ 夏休み前ワークショップ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	支援級、放課後デイサービス、訓練会・サークル等に在籍している小学生を対象に開催し、美術製作を通して、参加者・スタッフと交流や協調性などを育てていくことを目的とする。	2:障害児・者		7月8日(土)10:00~12:00	1	5
37	くらしとからだを整える講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ来館者の新規獲得と、ケアプラザの役割や他事業などの周知を行う。	5:地域		9月9日(土)、11月11日(土)、1月13日(土) 10:00~11:00	3	51
38	ハロウィーンスタンプラリー	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	4施設合同で企画を行うことで、新規の利用者獲得や各施設のPRを行う。	4:子ども・青少年		10月22日(日)~10月29日(日)	1	72
39	大倉山支えあいまつりでのケアプラザ周知・啓発事業	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民と交流を図り、ケアプラザおよび自主事業の開催周知を行う。	5:地域		11月23日(祝)10:00~14:00	1	284
40	こども若者なんでも相談会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こども(学齢期)から若者を対象にした、日頃の悩みや困りごとなど気軽に相談できる機会を設け、地域に若年期の居場所をつくる。	4:子ども・青少年		11月25日(土)14:00~16:00	1	2
41	正しく理解講座「統合失調症」	令和5年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	地域で生活する精神疾患、障害者の方々についての偏見や誤解を正しく理解していただく。	5:地域	2・7	11月30日(木) 「統合失調症」講義と資源案内、参加者同士のグループワーク。	1	41
42	秋の健康測定会	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	ケアプラザの貸館利用者や事業参加者を対象に健康測定会を実施し、結果をフィードバックすることで団体の活動や自主事業への参加を促す。	1:高齢者		大豆戸地域ケアプラザ 多目的ホール 10月30日(月) ①10:00~11:00 ②11:00~12:00	1	24
43	旅する子どもアトリエ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	支援級、放課後デイサービス、訓練会・サークル等に在籍している小学生を対象に開催し、美術製作を通して、参加者・スタッフと交流や協調性などを育てていくことを目的とする。10月より定期開催となる	4:子ども・青少年		第3土曜日 10:00~12:00 10月21日、11月18日、12月16日、 1月20日、2月17日、3月16日	6	19
44	大倉山さくらまつりでのケアプラザ周知・啓発活動	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大倉山さくらまつり実行委員会主催のおまつりに、ケアプラザでブース出店し、ケアプラザの周知啓発活動を行う。	5:地域		3月22日(土)10:00~14:00	1	194
45	ボランティア感謝会	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	デイサービス及び各部門の事業へ支援をいただいているボランティアを招き、日頃の感謝を伝える。ボランティア同士の交流や日々の活動に関する情報交換の場として開催する。	7:その他		3月29日(金)10:30~12:00	1	35
46	貸室説明会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大豆戸地域ケアプラザに貸室登録をしている団体向けに貸室利用の際のルールの説明を行う。	7:その他		1月30日(火)、2月8日(木) 10:30~11:30	2	55
47	お金の話	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の世代の方に来館していただく機会を作り、ケアプラザの周知・宣伝を行う。プレイルームを併設し、子供連れでも講座に参加できる環境を整える。	3:養育者及び乳幼児		3月2日(土)10:00~11:00	1	6
48	スリーAフォローUP講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA支援者のフォローアップと新たな支援者獲得につなげるため。	5:地域		1月20日(水)13:30~15:00	1	11
49	認知症のイメージを変える映画のつどい	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	チームオレンジの事業の一環として、認知症のイメージを変え、認知症の有無に関わらず誰もが住み続けられる地域を目指す。	5:地域		令和6年3月28日(木)13:00~14:30	1	41
50	チームオレンジ:RUN伴	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方やその家族と共に全国にタスキをつないで、誰もが暮らしやすい街づくりを目指す。	5:地域		11月5日(日)14:00~15:30	1	25
51	チームオレンジ わくわく祭りVR体験	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	わくわく祭りで認知症体験VRのブースを設け、地域の方々にも認知症の理解を促していく。	5:地域		10月8日(日)10:00~15:00	1	50

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
52	チームオレンジ 小学生対象認知症サポーター養成講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	チームオレンジの認知症啓発活動の一つとして、小学生対象に認知症サポーター養成講座を行う。	5:地域		12月28日(木)14:00~15:30	1	15
53	認知症のイメージを変える図書館のつどい	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の理解を広げるための取り組み。地域のチームオレンジの方々と一緒に港北図書館で本を題材に行うことで普段とは違う方々に発信していく。	5:地域		令和6年2月29日(金)13:30~15:30	1	37